

# Logitool

ロジツール 高圧絶縁抵抗計 無線通信  
LGT-105-RF

## 取扱説明書

- 製品のご利用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。  
特に「使用上の注意」は、必ず読んでからお使いください。
- 取扱説明書はいつでもお読みいただけるように大切に保管してください。

この度は、弊社のロジツールシリーズ「ロジツール 高圧絶縁抵抗計 無線通信：LGT-105-RF」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。




本製品の性能を十分に引き出してご利用いただくために、この取扱説明書を熟読されるようお願い致します。

## 目次

1. 使用上の注意	2
2. 装置仕様と付属品	4
3. 各部の機能	6
4. 測定について	8
5. 校正について	8
6. USBドライバ	9
7. コントロールソフトについて	9
8. 製品のサポートと保証について	10

## 1. 使用上の注意

### 1.1 図記号の説明

記号	意味
	一般注意 : 安全に使用するために特に重要な項目を示します。 ● 警告 : 「感電」や「怪我」などの人身事故を防止するためのものです。 ● 注意 : 本機や被測定物の破壊、測定の誤りを防止するためのものです。
	感電注意 : 誤った使い方をすると感電の危険のある部分を示します。
	強化絶縁 : 二重絶縁及び強化絶縁で保護されている事を示します。

## 1.2 安全に使用するための事項

火災・火傷・感電・怪我などの防止のため、以下の警告・注意事項をお守りください。

### 警告

- 測定時プローブには高電圧が発生します。絶対に触れないでください。  
また、被測定物の耐電圧に注意してください。
- 測定をする際は、必ず被測定物と他の機器との接続を電源を含め全て外してください。  
接続されている他の機器を破壊する恐れがあります。
- 当製品は、絶縁抵抗用測定器です。電圧測定はできません。  
活線には絶対に接続しないでください。
- 濡れた手で本体を操作しないでください。感電の恐れがあります。
- 測定用プローブの先端は尖っていますので取扱に注意してください。
- 本体が壊れていたり、付属品が傷んだりしている場合は使用をただちに中止してください。
- 電源または装置の入力には、付属のケーブルをご使用ください。
- ケーブルを傷つけたり、圧迫したりしないように注意してください。
- ケーブルの抜き差しは本体の電源がOFFの状態で行ってください。
- 修理・改造・分解を行わないでください。
- 測定後は、必ず本体の電源をOFFしてください。

### 注意

- 高温・多湿になる環境で使用・保管をしないでください。動作・精度に影響します。
- 侵食性ガスや粉塵・直射日光の当たらない環境でご利用ください。
- 振動や衝撃の多い場所での使用しないでください。
- 長期間使用しない場合は、電源・電池を取り外して下さい。
- 日本国内仕様となっております。日本国外で使用するとその国の電波に関する法律に違反する可能性があります。
- 分解、改造をしないで下さい。電波法で禁止されています。
- 無線の通信性能が劣化しますので、金属物のない場所に設置してください。
- 通信に無線を使用しているため、全てのデータが通信できることは保障できません。  
データの取得に当たっては無線通信特有の問題を考慮する必要があります。
- 2.4GHz帯を使用しているため遮蔽物の影響を強く受け通信できないことがあります。  
可能な限り遮蔽物がない見通しのいい場所に設置してください。
- 同一環境で同時に使用する場合の台数は最大で10台程度です。

## 2. 装置仕様と付属品

### 2.1 製品概略と仕様

本製品は、入力1MΩ～2000MΩに対応した高圧絶縁抵抗計です。

「500V」、「1000V」の2種類の測定電圧で測定できます。

前面パネル、またはPCと接続すればPCで測定値を取得することが可能です。

無線通信で離れた場所にある本体から測定データを簡単に取得、表示、保存する事ができます。

製品名	ロジツール 高圧絶縁抵抗計 無線通信	
製品型番	LGT-105-RF	
<測定仕様>		
JIS規格	絶縁抵抗計 C1302-2002 準拠	
安全規格	EN 61010-1 CATⅢ 600V 準拠	
JIS上の分類	デジタル式 絶縁抵抗計	
測定レンジ	<b>500V/1000MΩ</b>	<b>1000V/2000MΩ</b>
レンジ番号	1	2
定格測定電圧	DC 500V	DC 1000V
開放回路電圧	定格測定電圧の1.3倍以下	定格測定電圧の1.3倍以下
定格測定電流	0.5mA以下	0.5mA以下
短絡電流	0.7mA以下	0.7mA以下
有効最大表示値	1000MΩ	2000MΩ
測定範囲	0～1000MΩ	0～2000MΩ
第1有効測定範囲	1～1000MΩ (TA = 0～40℃)	1～2000MΩ (TA = 0～40℃)
測定確度 ※1	±4% rdg ± 3dgt	±4% rdg ± 3dgt
下限測定抵抗値	1MΩ	1MΩ
許容差	±5%	±5%
最小分解能	1MΩ	1MΩ
インターバル	MAX 10回/秒	MAX 10回/秒
最大表示桁数	4桁	4桁
測定チャンネル	1CH	1CH
無限大表示	「-0. r-」	「-0. r-」
測定中表示	「----」又は「 」	「----」又は「 」
<一般仕様>		
入力端子	LINE端子 赤色 φ4バナナジャック用ターミナル	
	EARTH端子 黒色 φ4バナナジャック用ターミナル	
電源 (付属ACアダプター)	INPUT : AC100V 50/60Hz	
	OUTPUT : DC12V 500mA Center : - (マイナス)	
消費電力	13VA以下	
絶縁耐圧	AC1000Vrms/1分間(EARTH端子-AC電源間)	
使用温度範囲	0 ～ 50℃ (但し、結露なきこと)	
使用湿度範囲	20 ～80% (但し、結露なきこと)	
保存温度範囲	-10～60℃	
外形寸法	120(W) × 170(D) × 60(H)mm (突起部を除く)	
保護等級	IP30相当	
重量	約 450 g (ACアダプター含まず)	

※1 23±5℃ 40%RH

<b>●無線ユニット (USB) 仕様</b>	
<一般仕様>	
電源	USBバスパワー
使用温度範囲	0 ~ 50℃ (但し、結露なきこと)
使用湿度範囲	20 ~80% (但し、結露なきこと)
保存温度範囲	-10~60℃
外形寸法	74(W) × 51(D) × 26(H) (突起部を除く)
重量	約 90 g
<通信仕様>	
対応OS	※弊社Webサイトをご参照下さい
インターフェース	USB2.0準拠 タイプBコネクタ (仮想USB-COMポート RS232C準拠)
ボーレート	57600bps (固定)
データ長	8bit
パリティ	なし
ストップビット	1bit
<b>●無線部 仕様</b>	
無線機器	2.4GHz帯 1mW出力 無線モジュール ARIB STD T-66、RCR STD-33適合 技術基準適合証明取得済
周波数	2401MHz~2482MHz/計82ch 2485MHz~2496MHz
通信距離	50m (直線距離、遮蔽物なし)
アンテナ	内蔵チップアンテナ

## 2.2 梱包内容

・LGT-105-RF本体	1	台
・ACアダプター(P-200C)	1	個
・USBケーブル(A-B)	1	本
・測定用プローブ (赤、黒 各1本)	1	組
・無線通信ユニット(USB) (LGT-801-USB)	1	台

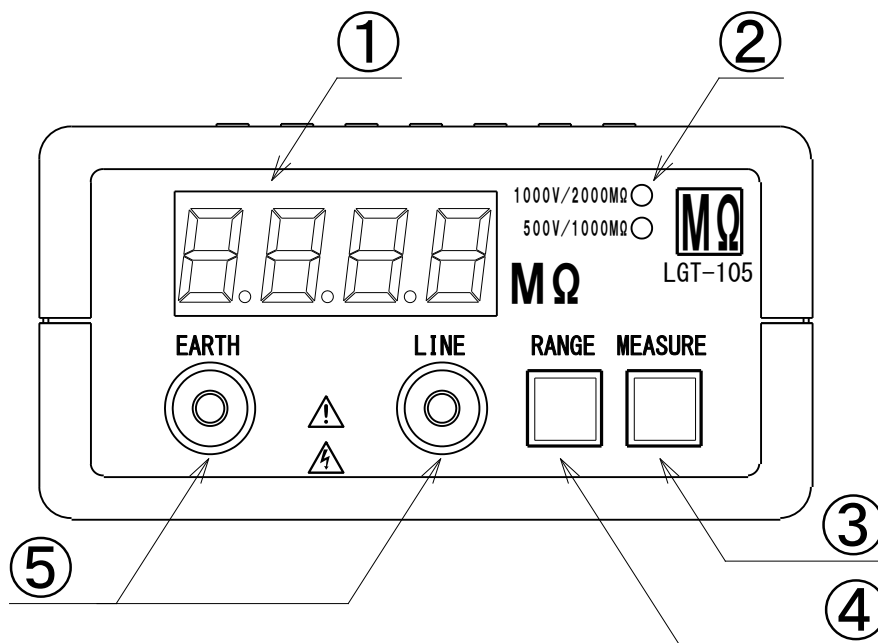
## 2.3 付属内容

- ・取扱説明書
- ・コントロールソフト(LgtControl)  
※ 弊社Webサイトよりダウンロードしてください。(http://logicpack.co.jp)

◎ USBドライバのインストールが別途必要です。詳細については弊社Webサイトをご参照下さい。

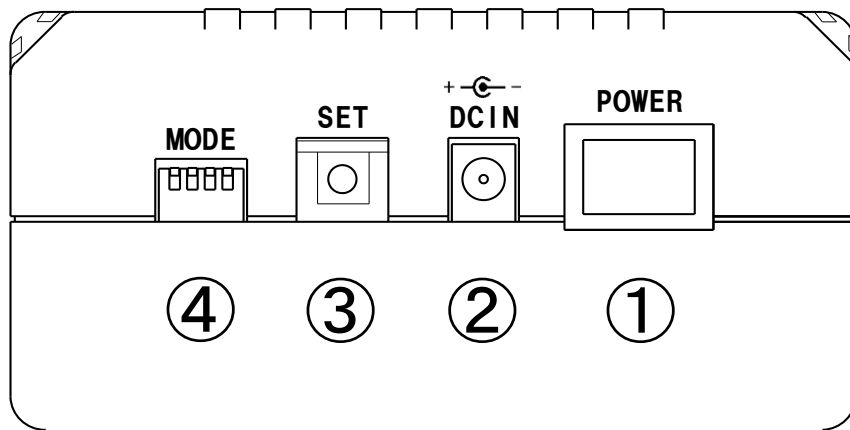
### 3. 各部の機能

#### 3.1 装置正面



- ① 表示器  
測定値が表示されます。
- ② 選択レンジランプ  
選択中のレンジのランプが点灯します。
- ③ 「MEASURE」スイッチ  
測定用のスイッチです。
- ④ 「RANGE」スイッチ  
レンジ切替用のスイッチです。
- ⑤ 「ERATH」、「LINE」端子  
測定用プローブを接続するための端子です。

### 3.2 装置背面



- ① 「POWER」スイッチ  
電源のON/OFFに使用します。
- ② 「DCIN」  
付属のACアダプター（P-200）を接続します。  
付属のACアダプター以外は接続しないでください。
- ③ 「SET」スイッチ  
無線通信の設定時に使用します。
- ④ 「MODE」スイッチ  
測定器の各種設定を行います。  
1：未使用  
2：未使用  
3：未使用  
4：未使用

## 4. 測定について

### 4.1 測定手順

- (1) 被測定物の電源が切れていることを確認してください。
- (2) パネルに記載されている「EARTH」に黒色、「LINE」に赤色の測定用プローブを差し込んでください。
- (3) 電源をONにすると、待機状態になります。
- (4) 「RANGE」スイッチにて、使用するレンジを選択します。
- (5) PCと接続して使用する場合は、「7. コントロールソフトについて」を参照して設定します。
- (6) 測定環境の安全を確かめ、「EARTH」側の測定用プローブを被測定物の接地側に接続します。
- (7) 「LINE」側の測定用プローブを被測定物に接続します。
- (8) 「MEASURE」スイッチをONして絶縁抵抗を測定し、測定値を取得します。
- (9) 「MEASURE」スイッチをOFFして測定を終了します。
- (10) PCと接続して使用する場合は、「7. コントロールソフトについて」を参照して終了します。
- (11) 測定終了後は必ず本体の電源をOFFします。

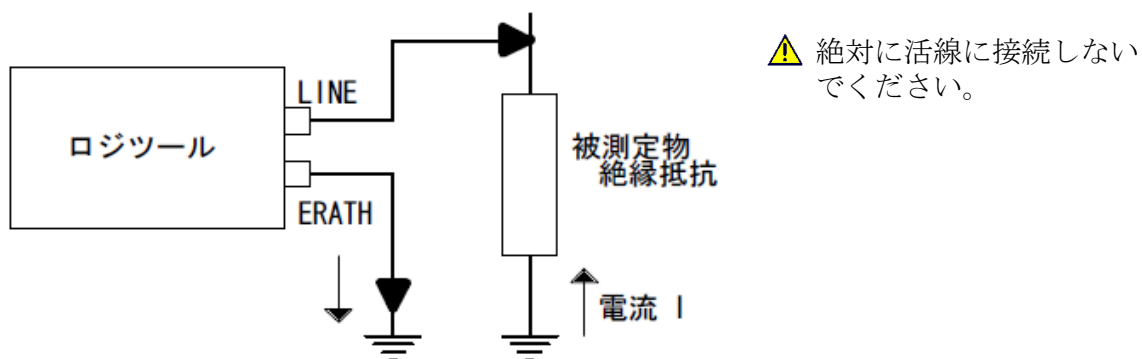
#### ⚠ ⚠ 警告

- ・測定時プローブには高電圧が発生します。絶対に触れないでください。また、被測定物の耐電圧に注意してください。
- ・測定をする際は、必ず被測定物と他の機器との接続を電源を含め全て外してください。接続されている他の機器を破壊する恐れがあります。
- ・当製品は、絶縁抵抗用測定器です。電圧測定はできません。活線には絶対に接続しないでください。

#### ⚠ 注意

- ・測定用プローブの先端や端子部分に手を触れた状態で測定すると、接触抵抗等の変化で測定値に誤差が生じます。安定した環境下での測定を行ってください。
- ・測定値の読み取りは、測定器・測定対象共に十分な温度平衡が保たれた状態で行ってください。空気の流動等の起こりやすい場所での測定作業は避けてください。
- ・装置の電源投入後、数十分から1時間程度の予熱・ウォームアップ時間を取る事で、測定精度の安定性が上昇します。
- ・「MEASURE」スイッチを押している間にレンジ切替えを行わないでください。

### 4.2 測定結線図



## 5. 校正について

製品は出荷前に調整・校正されております。一定期間経過により測定確度の検証を伴う校正が必要な場合は、弊社もしくは最寄の販売店にお問い合わせください。



## 6. USBドライバ

### 6.1 USBドライバのインストールについて

本装置の通信は、2.4GHz帯の無線通信で無線通信ユニット（USB）と通信を行います。無線通信ユニット（USB）とPCはUSBを用いた仮想USB-COMポート（RS-232C準拠）を使用しています。新規に装置を接続する場合は、USBドライバのインストールを行い、PCで仮想USB-COMポートを認識できるようにしてください。

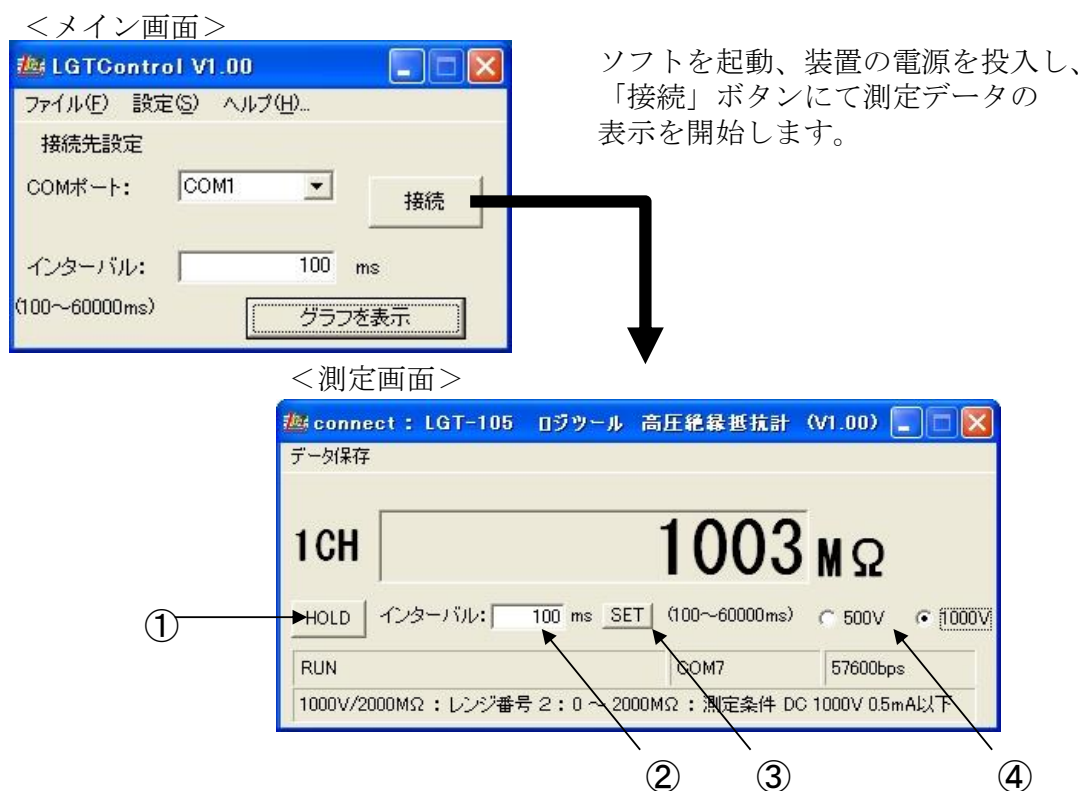
同型の製品を新規接続する毎にドライバのインストールが必要になります。

USBドライバの詳細については弊社Webサイトをご参照下さい。

## 7. コントロールソフトについて

### 7.1 コントロールソフトの基本的な操作

装置を動作させるために、コントロールソフトが用意されています。基本的な操作は以下のようになります。詳細はコントロールソフトのヘルプをご覧ください。また、無線通信の設定もコントロールソフトにて行うことができます。



- ① 「HOLD」ボタン  
測定データをホールドします。ホールド中に再度押すと、更新を再開します。
- ② インターバル設定  
「インターバル」をms（ミリ秒）で指定します。
- ③ 「SET」ボタン  
指定した「インターバル」を適用します。
- ④ 「RANGE」切替  
測定電圧の切替用のボタンです。測定電圧を切替えることができます。

上記以外にも、グラフ表示、データ保存などの機能が用意されております。詳細はLGTコントロール ヘルプ「ヘルプ(H)」>「ヘルプの表示(H)」を参照してください。

## 8. 製品のサポートと保証について

### 8.1 製品ファームウェアのバージョンアップ

ファームウェアのバージョンアップは以下の場合を除いて無償で行っております。ただし、弊社からお客様への直接のバージョンアップ通知は行っておりません、弊社webページを参考にいただき、お客様から連絡をいただいた場合に対応させていただきます。また、その際に生じる弊社までの運送費・運送保険料はお客様側でご負担をお願いします。弊社からお客様までの運送費・運送保険料は弊社にて負担致します。

- ※ファームウェアの無償バージョンアップ対応外になるのは次の通りです。
- ・ソフト、ハードウェアを無断で修正・加工あるいは変更を加えた場合

### 8.2 コントロールソフト・取扱説明書のバージョンアップ

コントロールソフトと取扱説明書についても、上記ファームウェア同様に弊社からお客様への直接のバージョンアップ通知は行っておりません。最新のコントロールソフトと取扱説明書は弊社webページより無償でダウンロードができます。最新バージョンをダウンロード後は、古いバージョンのものは必ず破棄をしてください。

webページでのダウンロード以外で、弊社よりコントロールソフトCD-ROMもしくは、取扱説明書の冊子の新規発行が必要な場合は、有償での提供となりますので、製品購入代理店もしくは弊社までお問い合わせ・見積依頼してください。

### 8.3 その他の技術サポート

弊社では通常営業時間（AM9:00～PM5:00）に技術サポートを受け付けております。受付時間内であれば直接弊社までお問い合わせできます。

### 8.4 製品の保証

製品保証に関しましては製品に付属の冊子をご覧ください。

本書の内容は予告無しに変更される事があります。  
文書により事前承認無しに複製する事は、この文書のいかなる部分であってもその形式によらず認められません。  
本製品の使用により生じた損害に対する一切の責任は負いかねます。  
この説明書に記載されている、会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

ロジツール 高圧絶縁抵抗計 無線通信  
LGT-105-RF 取扱説明書  
V2.02 2024年8月1日

発行 株式会社ロジパック

〒438-0078 静岡県磐田市中泉1803-1  
URL <http://logicpack.co.jp/>  
E-mail [support@logicpack.co.jp](mailto:support@logicpack.co.jp)